

授業科目名	地理学(200024)		
時間割名	地理学(43206)		
時間割担当	日下耕三		
実施期	後期	単位数	2 選択
曜日・時限	木・3		

授業の目標・概要

現代社会は諸国間との政治的・経済的・文化的な関係が複雑に絡み合っており、そうした関係を読み解く際に、社会的かつ自然的な環境の特殊性や共通性への理解、それらの地域的な広がりや配置など、地理的な視点が必要になる場合がある。本講義では、地形や気候などの自然地理および産業や貿易などの人文地理について学び、地理の基本的概念の習得を目指す。地理の関係図表から情報を読み取る練習を繰り返し行い、地理的な視点で現代の諸事象を深く理解し、問題意識をもつことができる能力を身に付ける。

学習の到達目標

データブックの最新データを、地図帳の図表等と結び付け読み取れるようになること。
 地表の諸現象の因果関係を3次的に理解できるようになること。
 前期生は、授業で生徒に地理的興味をいかに持たせるかの方法論を会得すること。
 後期生は、クライアントの地理的関心と能力に寄り添う力をいかにしたら身に付けられるかを学び納得すること。

授業方法・形式

受講生各自の地元の地理的紹介（プレゼン）を全員に課す。
 毎回講義とともに、受講各人が「中学の地理の授業」（前期）・「地理的関心の高いクライアント」（後期）を想定して、テーマを決め輪番で研究発表をし、そのあと全員で相互批判する。

授業計画

- 第1回 オリエンテーション（授業のガイダンス、受講確認）
- 第2回 学としての地理学とは
- 第3回 地球と地球環境の理解のために 宇宙の中の地球 地元の紹介とテーマ別研究発表
- 第4回 地球と地球環境の理解のために プレートテクトニクス 地元の紹介とテーマ別研究発表
- 第5回 地球と地球環境の理解のために 多発する地震と噴火 世界の地形 地元の紹介とテーマ別研究発表
- 第6回 地球と地球環境の理解のために 気象と世界の気候 地元の紹介とテーマ別研究発表
- 第7回 地球と地球環境の理解のために 気候と産業、気候と暮らし 地理学者の関心事に学ぶ
モンスーンと季節 地元の紹介とテーマ別研究発表
- 第8回 現代の諸問題の把握のために
地理学者の関心事に学ぶ 貿易と地域間移動と移民 地元の紹介とテーマ別研究発表
- 第9回 現代の諸問題の把握のために 地理学者の関心事に学ぶ モザイク社会アメリカを読み解く
- 第10回 現代の諸問題の把握のために
地元の紹介とテーマ別研究発表 地理学者の関心事に学ぶ 大気汚染、異常気象、地球温暖化
- 第11回 諸問題解決への努力
地理学者の関心事に学ぶ クリーンエネルギーについて 地元の紹介とテーマ別研究発表
- 第12回 諸問題解決への努力 地理学者の関心事に学ぶ クリーンエネルギーについて
地元の紹介とテーマ別研究発表
- 第13回 問題解決への努力 地理学者の関心事に学ぶ クリーンエネルギーについて
地元の紹介とテーマ別研究発表
- 第14回 問題解決への努力 地理学者の関心事に学ぶ 都市化とヒートアイランド現象
地元の紹介とテーマ別研究発表
- 第15回 全体のまとめ

成績評価の基準

平常点40%（グループでの参加度と成果・研究発表）
 小レポート20%
 期末試験またはレポート40%

準備学習・復習及び授業時間外の課題

作業課題が予習または復習として課される。
 マスコミにとって伝えられるトピックスについては、地図での確認に努めたい。

履修上のアドバイス及び留意点

高校で地理を履修していない者と中学の社会科教師を目指す受講者を歓迎する。

教材・教科書

2018データブック オブ・ザ・ワールド 二宮書店
 「基本地図帳2018 - 2019」二宮書店 必携

参考書

授業時に適宜指示する。